

健康推進計画策定に係る 論点 参考資料

健康福祉部健康課

● 論点1：市民が主体的に健康づくりに取り組むことができる環境づくりの推進

健康づくりの三本柱

「自分の健康は自分で守ろう！」を合言葉に「健康づくり推進員」「健康づくり人材バンク」「健康づくりはつらつメンバー」を三本柱として、あらゆるライフステージにおける市民等の主体的で継続的な健康づくりを、専門的かつ地域との連携によりサポートしています。

健康づくり人材バンク

健康づくり講座等の講師や指導者として、健康づくりを専門的に支援。

保健師、管理栄養士、歯科衛生士、健康運動指導士等の専門的知識を有する方々が登録。



健康づくりはつらつメンバー

「自分の健康は自分で守ろう」を合言葉に、自ら健康づくりを意識した生活を実践する武蔵野市民を応援する登録制度。

更に、ご家族やまわりの方にも健康づくりを広めていただくことも目指す。

※メンバー特典あり・無料

健康づくり推進員（市民公募）

市民の皆さまと健康づくり支援センターをつなぐ懸け橋。

皆さまの身近な地域に密着した健康づくりのお手伝いをしながら、ご自身も健康に！

主な活動は、健康づくり講座の企画開催、健康づくり情報の発信、地域との関係の推進による健康づくり等。

論点1：市民が主体的に健康づくりに取り組むことができる環境づくりの推進

健康づくり推進員、健康づくりはつらつメンバー、健康づくり人材バンク

○健康づくり推進員
登録者：19人（H29.4月）

「健康」は、私たちのかけがえのない財産です。地域の皆様が、自分の健康を自分で守っていくことができるように、健康づくりを実践する第一歩をお手伝いする、そのようなやりがいのある、地域での健康づくり活動をサポートしています。



健康づくり推進員はオレンジ色のユニフォームを着て活動しています。

地域でのインボティ測定



健康づくり推進員とは・・・

健康づくり支援センターと市民をつなぐ架け橋となつて、地域の皆さまの身近な健康づくり活動を支援しています。

○健康づくりはつらつメンバー
登録者：2,877人（H29.3月末）

健康づくりはつらつメンバー制度とは、自ら健康づくりを意識した生活を実践する武蔵野市民を応援する登録制度です。さらに、ご家族やまわりの方にも健康づくりを広めていただくことも目指しています。

メンバー特典

健康づくり活動情報誌
をご自宅に郵送

自分に合った健康づくり
を選んでみよう！

武蔵野市
ウォーキングマップ

いつでも気軽に楽しく
ウォーキング！

はつらつメンバーの
集いへの参加
※先行予約あり



新規登録の方には・・・
DANKンクリアファイル
ながら体操リーフレット
オリジナル体操DVD（希望者）
プレゼント

ご自宅
で！



メルマガ配信
※一部事業への先行
予約・メール受付あり

お役立ち健康づくり情報
や講座情報がもらえる！

KKC（健康健脚チャレ
ンジャー）の受講

通徒制ウォーキング講座
コース修了でお米券
プレゼント！

○健康づくり人材バンク
登録者：76人（H29.3月末）

事業、講座の例



企業等協力事業



親子食育講座

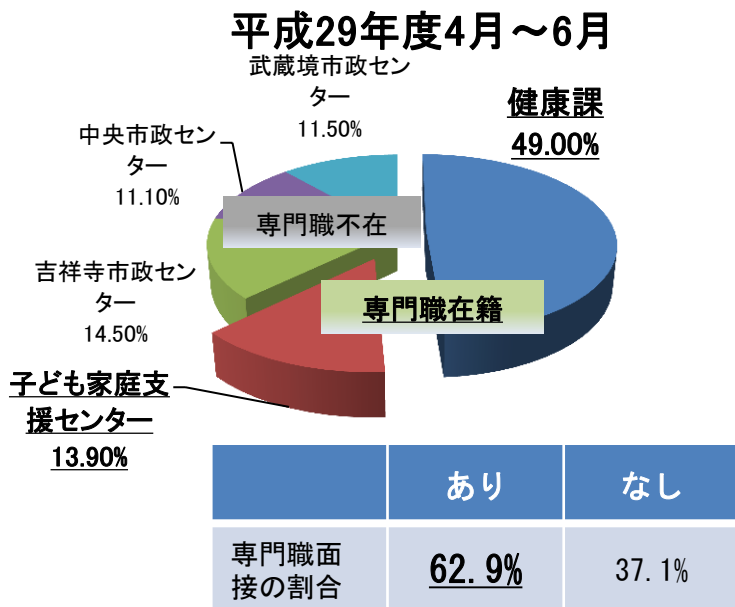
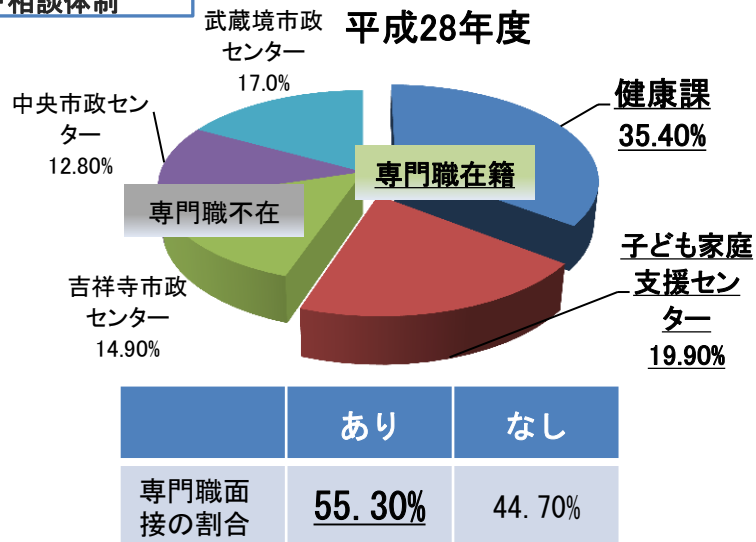
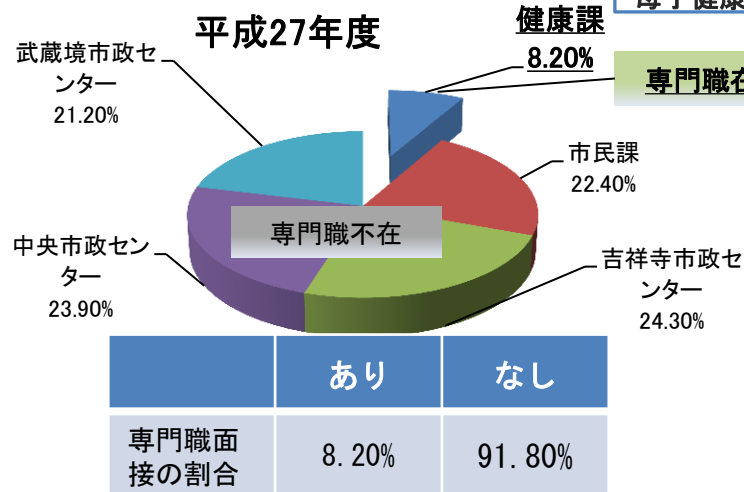


出前講座（運動）

健康づくりをトータル（栄養・運動・生活習慣病等）、かつ、効果的に推進するための経験豊富な専門家による支援を実施。

● 論点 2 : 妊産婦と乳幼児のいる家庭への支援の充実

母子健康手帳の交付状況・相談体制



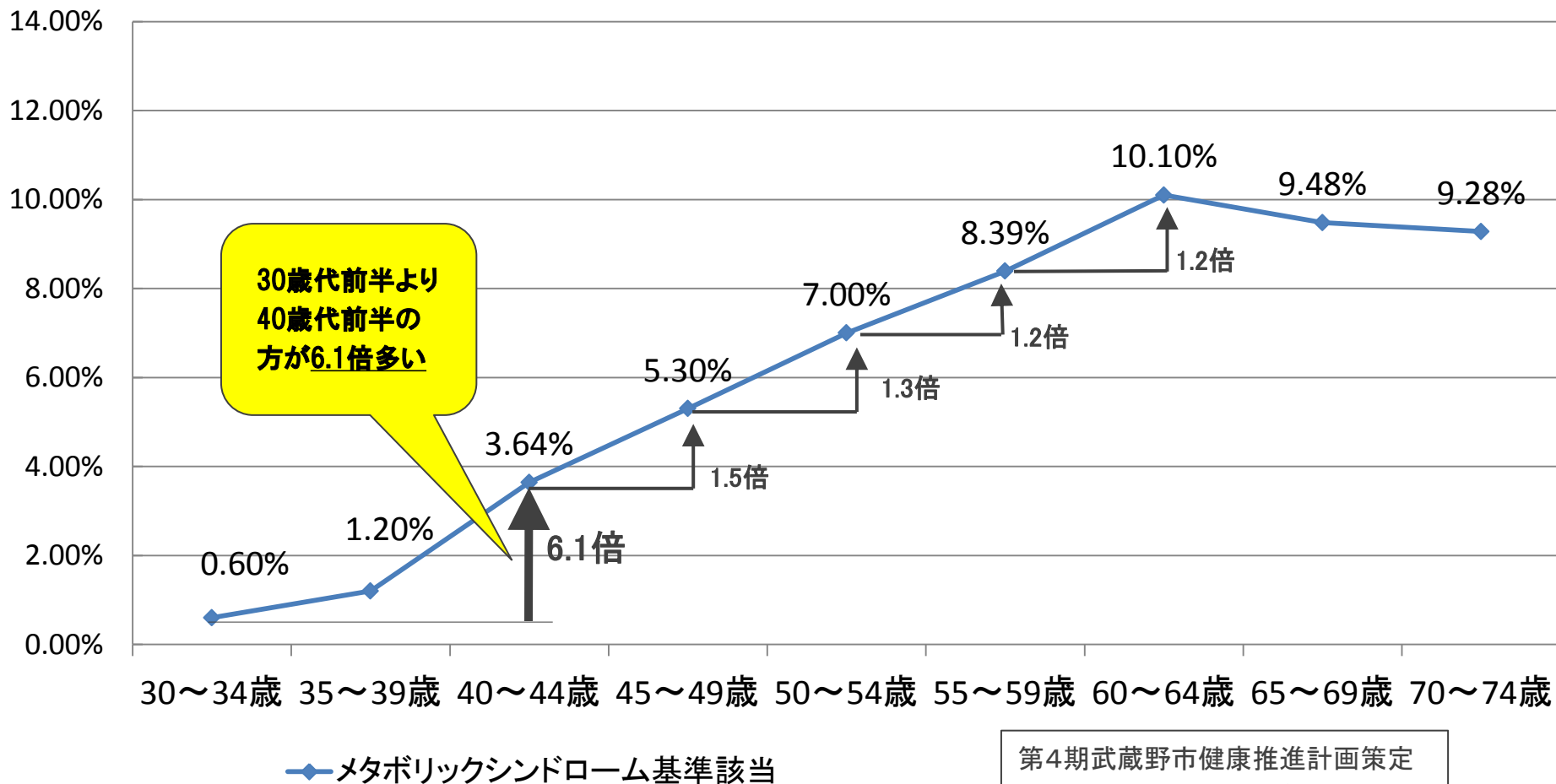
【保健師などによる相談体制の強化】

- ・平成28年度より保健センターによる交付についてホームページで周知を徹底
- ・相談体制の強化のため、市民課で交付していたものを専門職がいる子ども家庭支援センターに変更
- ・平成29年度より、保健センターに専任の保健師・助産師を配置し、妊娠届出時の相談機能を強化
- ・妊娠から子育てまでの見通しが立てられるよう、一人ひとりの状況に寄り添う支援を実施
- ・妊娠中の不安にこたえるため「マタニティ安心コール」を開設
- ・産科医療機関及び子育て関係機関と連携を強化

● 論点3：健康寿命・予防を重視した施策の推進

メタボリックシンドローム基準該当・予備群該当の状況

【メタボリックシンドローム基準該当年齢別出現率の比較(30～74歳)】
平成28年度健康診査結果データより

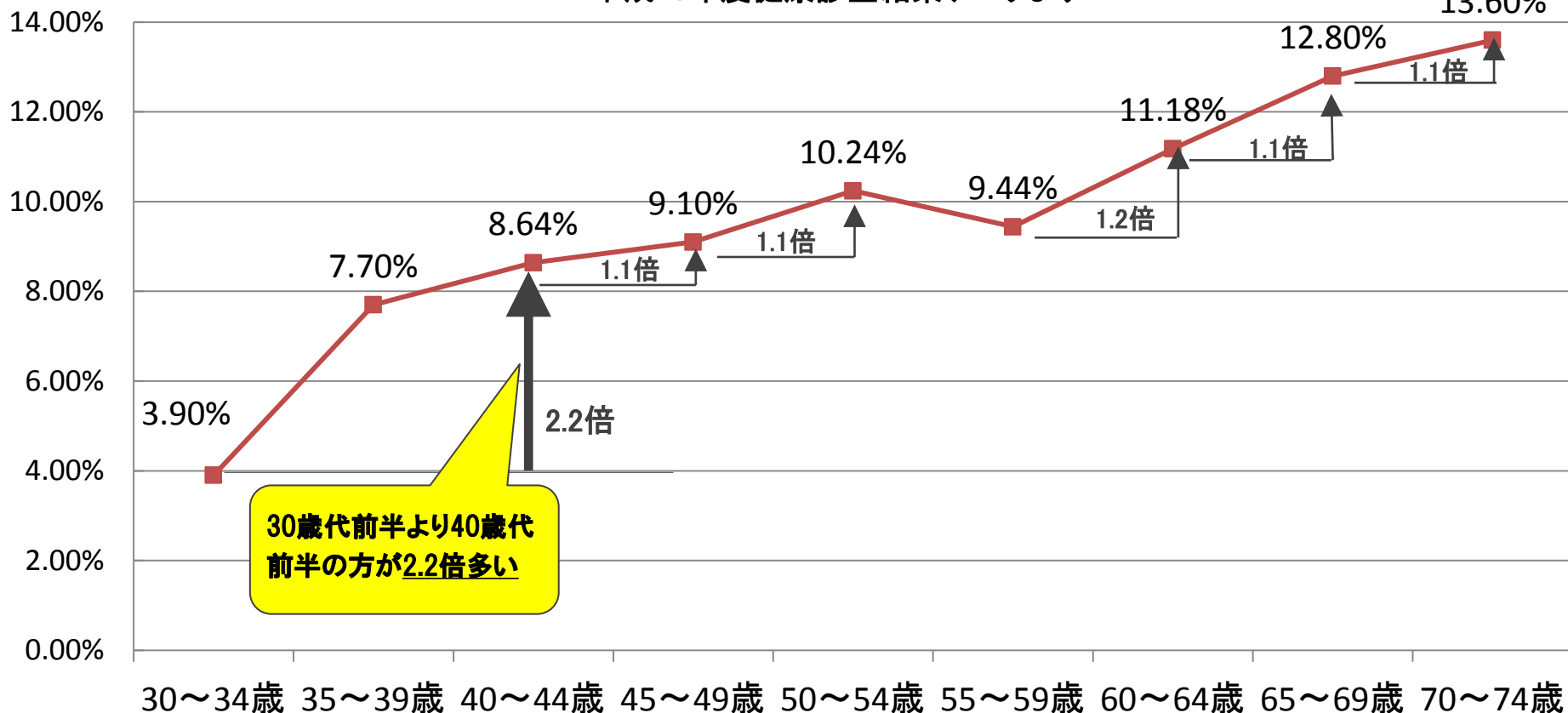


第4期武蔵野市健康推進計画策定
にあたっての論点p.15グラフの詳細

● 論点3：健康寿命・予防を重視した施策の推進

【メタボリックシンドローム予備群該当年齢別出現率の比較(30～74歳)】

平成28年度健康診査結果データより



30歳代前半より40歳代前半の方が2.2倍多い

■ メタボリックシンドローム予備群該当

第4期武蔵野市健康推進計画策定にあたっての論点p.15グラフの詳細

● 論点3：健康寿命・予防を重視した施策の推進

健康診査の実施内容

健康診査の内容		健診の区分			
		30歳～39歳	40歳～74歳	75歳以上	
特定健康診査に相当する健康診査	基本的な健診の項目	既往歴の調査(服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む)	○	○	○
		自覚症状及び他覚症状	○	○	○
		身体計測	○	○	○ (腹囲測定は除く)
		血圧	○	○	○
		血中脂質検査	○	○	○
		肝機能検査	○	○	○
		血糖検査	○	○	○
		尿検査	○	○	○
武蔵野市独自の追加健診項目	詳細な健診の項目	貧血検査	○	○	○
		循環器検査		○	○
	その他の血液検査	総コレステロール定量		○	○
		血清クレアチニン	血清尿酸	○	○
		CRP	尿素窒素	○	○
		血清アルブミン	総蛋白	○	○
		肝炎ウイルス検査(B型・C型)	ALP	○	○
			胃がんハイリスク検査	○	○
		尿検査		○	○
	大腸がん検診		○	○	
	上部消化管X線(65歳以上)		○	○	
胸部健診(胸部X線直接撮影)	○	○	○		
眼科健診		○	○		

● 論点4：市民の生命と健康を守る医療体系の確保・充実

吉祥寺地区の病院機能（武蔵野市地域医療構想（ビジョン2017）より）

吉祥寺地区からの二次・三次救急病院までの距離

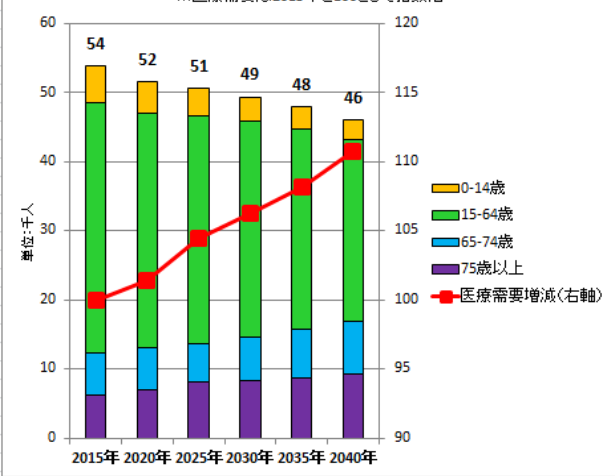
- 二次救急病院
- 三次救急病院

※病床数は一般病床の数

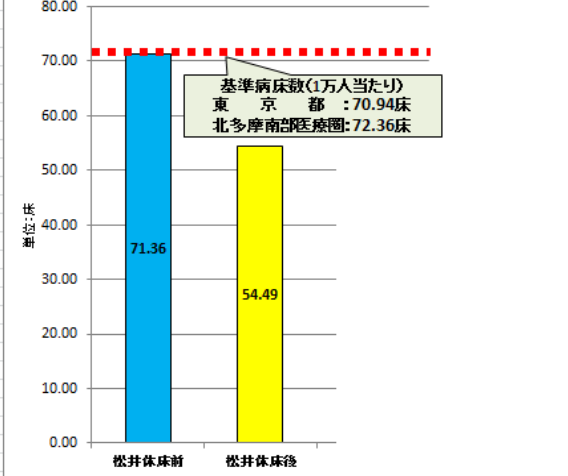
※距離は、森本病院と吉祥寺南病院の中間地点から、各病院まで車で移動した場合の道路距離を示している。



吉祥寺エリア(南町・東町・本町・北町)の
将来人口推計と医療需要の推移
※医療需要は2015年を100として指数化



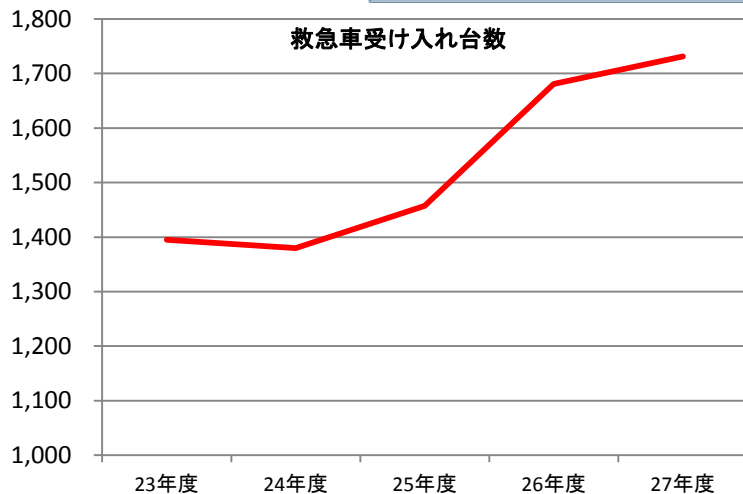
吉祥寺エリア(南町・東町・本町・北町)の
一般・療養病床数/1万人当たり



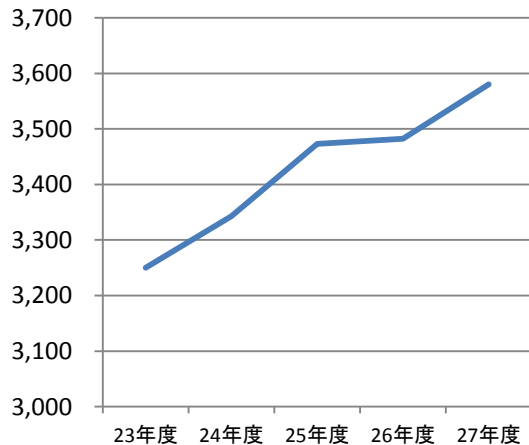
● 論点 4 : 市民の生命と健康を守る医療体系の確保・充実

武蔵野赤十字病院の現状 (武蔵野市地域医療構想 (ビジョン2017) より)

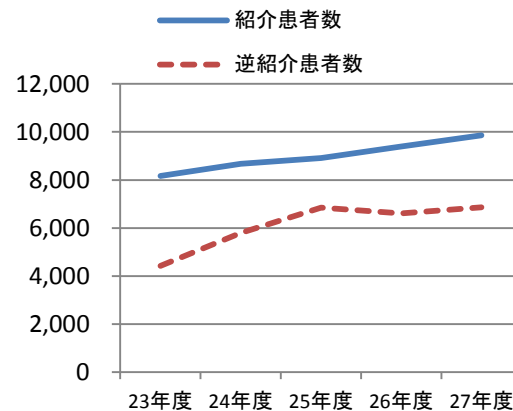
救急車受け入れ台数と入院患者数



武蔵野市民 入院患者数(実数)



武蔵野市の医療機関
紹介・逆紹介患者数

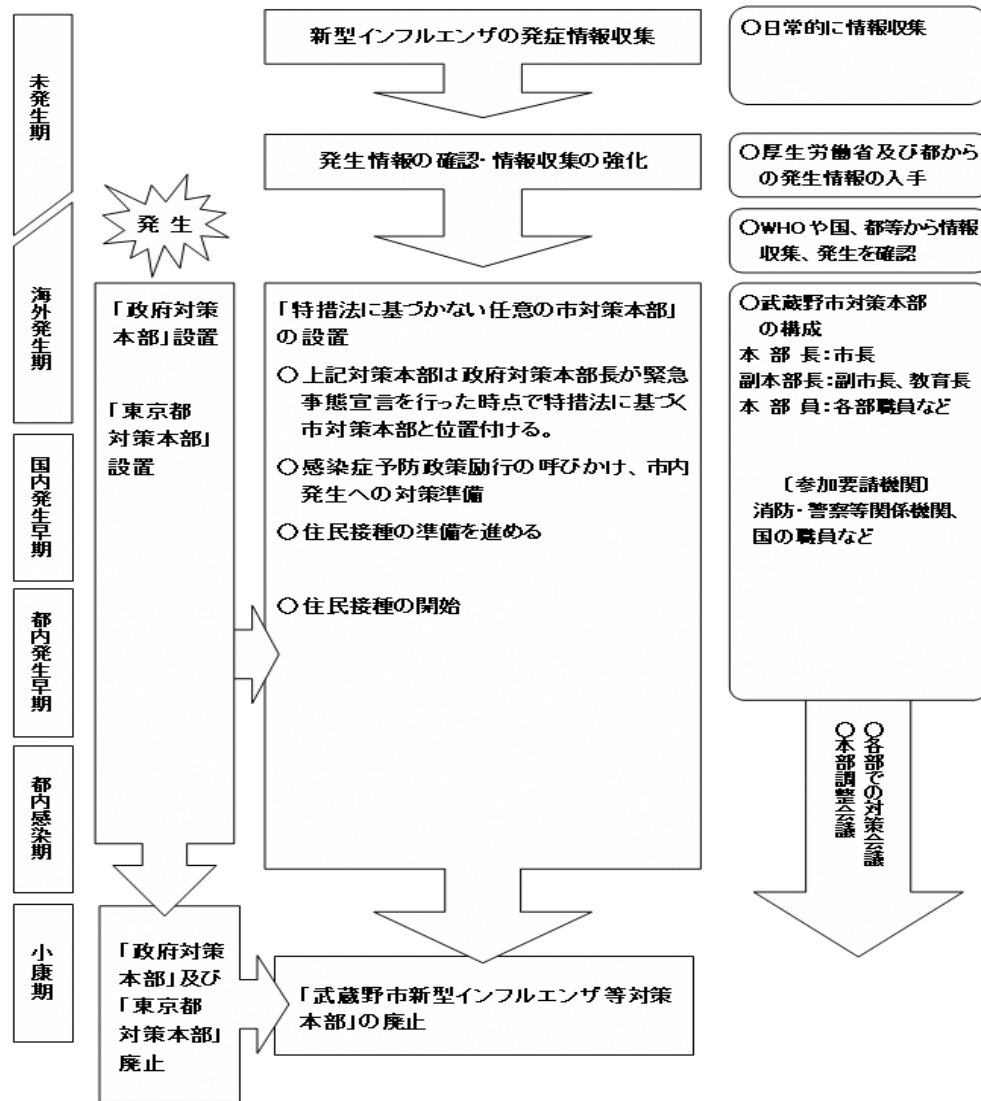


● 論点5：多様な健康危機への対応

新型インフルエンザ対策

- ・武蔵野市では、平成19年11月に「武蔵野市新型インフルエンザ対策行動計画」を策定し、新型インフルエンザ対策を推進してきた。
- ・平成25年4月の特措法の施行により、平成25年7月に「武蔵野市新型インフルエンザ等対策本部条例」及び「武蔵野市新型インフルエンザ等対策本部条例施行規則」を施行した。
- ・市行動計画は、特措法に基づき、市の新型インフルエンザ等対策に関する基本方針及び市が実施する措置等を示すとともに、病原性の高い新型インフルエンザ等への対応を念頭に置きつつ、発生した感染症の特性を踏まえ、病原性が低い場合等さまざまな状況で対応できるよう、都の行動計画に準じて、市の対策の基本的な方針を示すものである。

<新型インフルエンザ等対策における危機管理体制>



● 論点5：多様な健康危機への対応

熱中症対策

武蔵野いっとき避暑地

【市内56か所】

コミュニティーセンター

テンミリオンハウス

図書館、市政センター

子ども関係、福祉関係

施設など

熱中症対策事業

・熱中症予防講演会

・熱中症対策庁内連携会議

武蔵野市では、各公共施設のロビーなどを夏場の外出の際に、一時的に休憩ができる「**武蔵野いっとき避暑地**」としました

この施設は、**武蔵野**
いっとき避暑地
です。

武蔵野いっとき避暑地は
このマークが目印です！

暑さをしのぐため
お気軽にお立ち寄り
ください

- 外出時には暑さ対策を忘れずに
- 水分はこまめにとりましょう
- 日ごろから健康管理に努めましょう
- 部屋の温度はこまめにチェックしましょう



武蔵野市

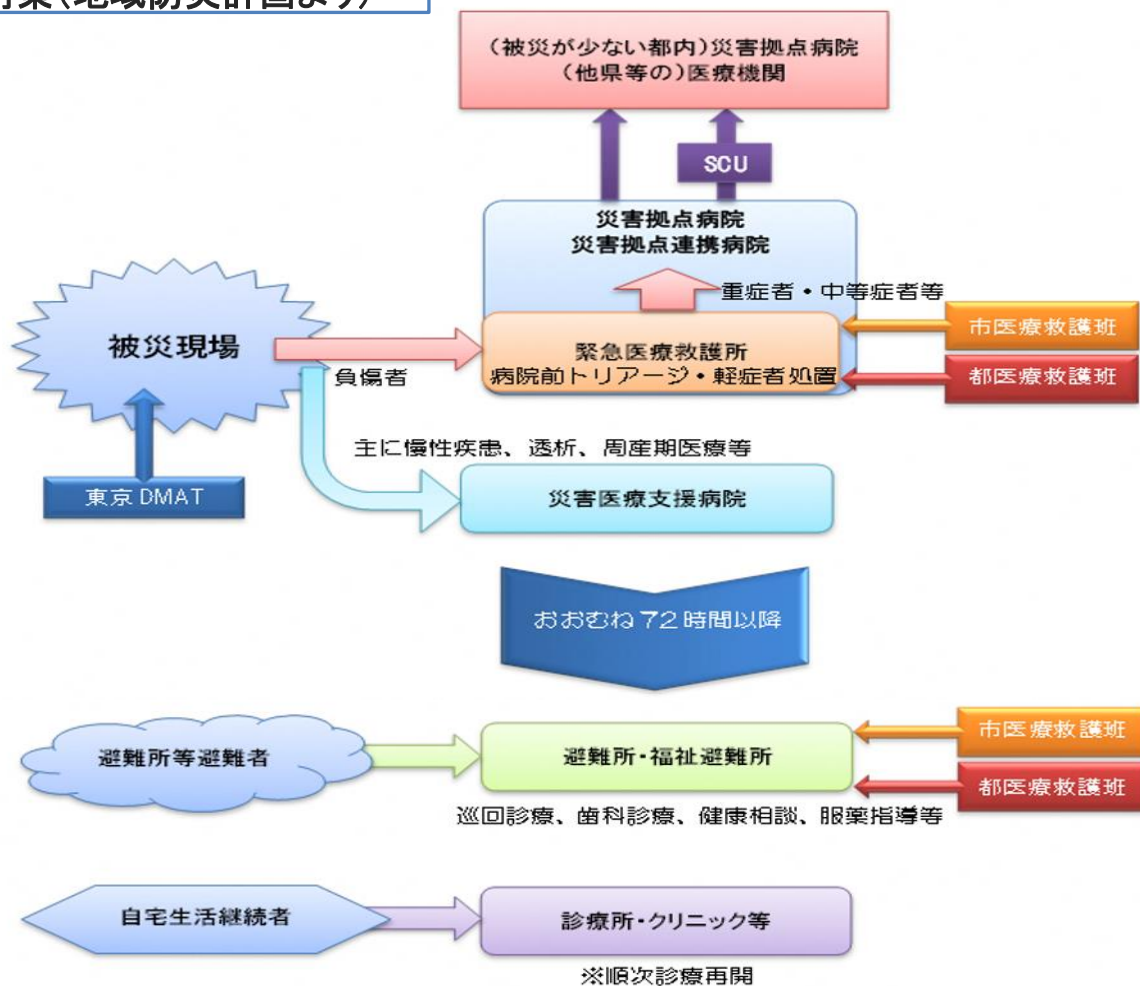
問い合わせ先 健康課 ☎51-0700



● 論点5：多様な健康危機への対応

災害時医療救護対策(地域防災計画より)

災害時医療救護の流れ



- ※ 災害拠点病院は主に重症者を、災害拠点連携病院は主に中等症者を受入れる。
- 災害医療支援病院は、専門医療や慢性疾患への対応、その他医療救護活動を行う。
- ※ SCUは、Staging Care Unitの略で、広域医療搬送拠点に搬送された患者を被災地域外へ搬送するにあたり、長時間の搬送に要する処置等を行う臨時医療施設をいう。